

学生健康管理室

本学学生（医学部、看護学部、大学院、看護専門学校）の健康管理業務を主管し、自身の心身健康管理に関する教育・研究を目的とした部署として、平成23年11月に学生健康管理センターが新設された。

平成26年4月より現在の女性生涯教育支援センター1階に移転し、常勤医師2名、非常勤看護師2名、事務1名にて、学校安全衛生法に基づく健診、医療施設実習も視野にいた感染管理と診断書作成、日々の体調不良や心身の不調の相談、病院受診の相談などを受けている。

平成28年4月からは学生健康管理室と名称変更し、職員の健康管理部署の安全衛生管理室とともに新設された保健管理センターのもとに集約された。

今後も学生健康管理室は、本学の学生が心身の不調を理由に学業を中断することなく、社会に貢献できる女性医療職として巣立っていけるよう支援する。